

はまかせ記者がみなと舎の扉を叩く!



みなと舎物語

第6回 かながわライフサポート
事業って?

重症心身障害児者と愉快な仲間たち

今回は、社会福祉法人みなと舎が参加している「かながわライフサポート事業」※の活動について。施設や事業所でのメンバーさん(利用者)の生活支援とは別の活動だ。

みなと舎ゆづの松浦明美さんは、このライフサポート事業の活動に必要なコミュニティソーシャルワーカーの資格を取得したスタッフだ。

今日は事業の一環として行われている「フードドライブ」の食料の寄付で、事務局である横浜駅近くの神奈川県社会福祉協議会(以下、県社協)を訪れた。持参した品物は、法人スタッフや、メンバーさん、ご家族に声をかけて集められた寄付の品々の即席ラーメンやお菓子など。

また、今年2月には、横須賀



みなと舎の松浦さん(右)
県社協の井藤さん(左)

市在住の方から連絡が入り、県社協のライフサポーター井藤さんとともに訪問。二人三脚で相談や、一時的に生計困難な時に、現物給付や制度へのつなぎ、経済的支援を行い、この7月で無事、支援が終了した。

松浦さんは「今後も社会福祉法人の大事な役割として、生活が困窮している方々への支援活動を行っていきたい。

そのために必要な、知識や技術を得るための研修にも積極的に参加したいと考えています。」と話す。みなと舎は地域とともに、今日も明日も明後日も進んで行くのだ。

★次回11/14号「いよいよ、ケアホーム」はなえみ、「はなあかり」へおじゃまします!

♪あなただの

やさしさを

からだも

こころも

あたたかく

なつたよ…♪



※かながわライフサポート事業の詳細記事はこの記事の上に掲載

過去の物語はHPにて
ご覧頂けます。

みなと舎

検索

